

＼ みんなの声がミライをつくる /

ぐんまこどもモニター

2025年度 第2回アンケート 報告書

2026年2月

調査概要



調査目的

- こどもや若者の意見を聴き、これから群馬県が進めるこども向けの取組に生かします。

調査期間

令和7年9月10日（水）～ 9月22日（月）

調査対象

ぐんまこどもモニター 298名

調査方法

WEB（フォーム）による回答

回答数・回答率

280名、94.0%

		第2回アンケート回答		
年齢区分	モニター数	人数	構成比	率
合計	298名	280名	—	94.0%
小学生 (4～6年生)	106名	99名	35.4%	93.4%
中学生	103名	98名	35.0%	95.1%
高校生世代	43名	41名	14.6%	95.3%
大学生世代	46名	42名	15.0%	91.3%

アンケートの質問

【子どもや若者を応援する取り組みについて】



- 1.群馬県では「ぐんま子どもビジョン2025」や「群馬県子どもまんなか推進プログラム」などの計画を作って、子どもや若者を応援する取り組みをしています。これらを知っていますか？
- 2.知ったきっかけは何ですか？
- 3.県の取り組みをもっと知ってもらうためには、どんなことをするとよいと思いますか？



【放課後の過ごし方について】

- 4.放課後に、ふだんはどんなことをして過ごしていますか？
- 5.放課後に、どんなことをして過ごしたいか、希望を教えてください。

【勉強について】



- 6.放課後に家や学校、学習塾などで勉強する場合、何時から始めることが多いですか？
- 7.平日、放課後に家や学校、学習塾などで勉強する場合、合わせて1日あたり何時間勉強していますか？
- 8.土日祝日など学校が休みの日は、何時間勉強をしていますか？
- 9.夏休みは、毎日何時間勉強をしていますか？
- 10.学校から歩いて20分くらいのところに、無料で勉強を教えてもらえる場所があったら利用したいですか？
- 11.利用する場合、どのくらいの頻度で利用したいですか？
- 12.利用したくない理由を教えてください。
- 13.学校から歩いて20分くらいのところに、放課後に自由に使える自習室（無料）があったら利用したいですか？
- 14.利用する場合、どのくらいの頻度で利用したいですか？
- 15.利用したくない理由を教えてください。
- 16.放課後、学習塾（有料）に通いたいですか？現在、学習塾に通っている場合でも、あなたの気持ちを教えてください。
- 17.学習塾に通う場合、どのくらいの頻度で通いたいですか？

アンケートの質問

【群馬県の美術館・博物館について】



18. 群馬県が運営している県立の美術館・博物館などのうち「行ったことがある」ところを全て選んでください。
19. 「近代美術館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。
20. 「館林美術館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。
21. 「歴史博物館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。
22. 「自然史博物館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。
23. 「土屋文明記念文学館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。

【こどもや若者を応援する取り組みについて】

質問1

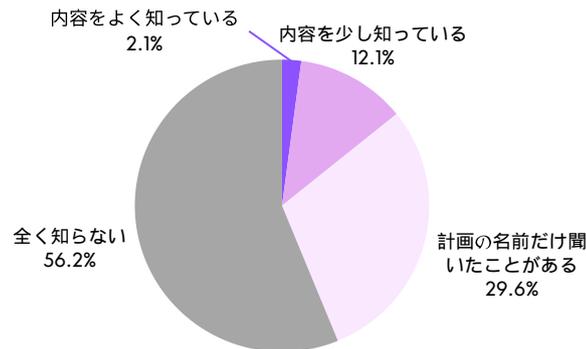
群馬県では「ぐんまこどもビジョン2025」や「群馬県こどもまんなか推進プログラム」などの計画を作って、こどもや若者を応援する取り組みをしています。これらを知っていますか？

- 全体の認知度※は43.8%で、世代別では以下の円グラフのような回答になりました。
- 世代別の認知度は高い順に、大学生世代、高校生世代、小学生、中学生でした。
- 高校生世代、大学生世代の認知度は50%以上でした。

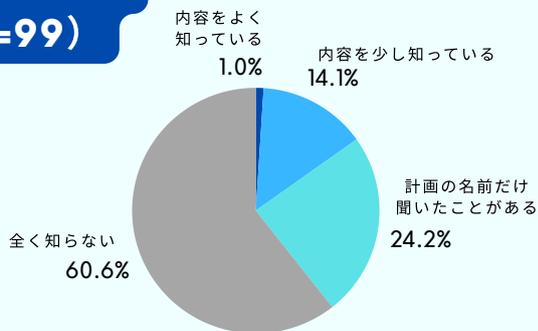
※「認知度」は「1.内容をよく知っている」「2.内容を少し知っている」「3.計画の名前だけ聞いたことがある」の合計

全体の認知度

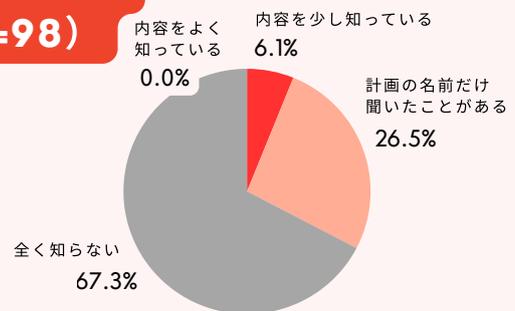
43.8% (n=280)



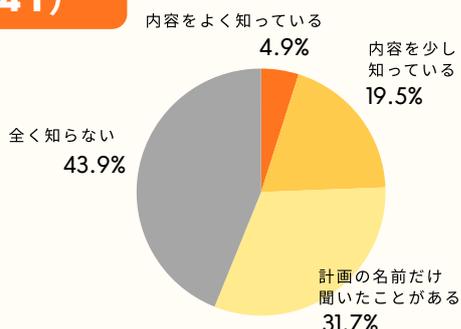
小学生 (n=99)



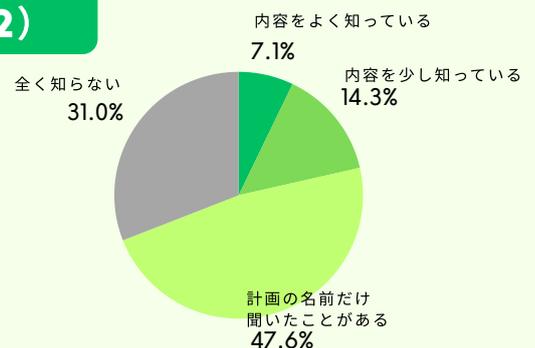
中学生 (n=98)



高校生世代 (n=41)



大学生世代 (n=42)



【こどもや若者を応援する取り組みについて】

質問2

【質問1で1～3を選んだ人が回答】

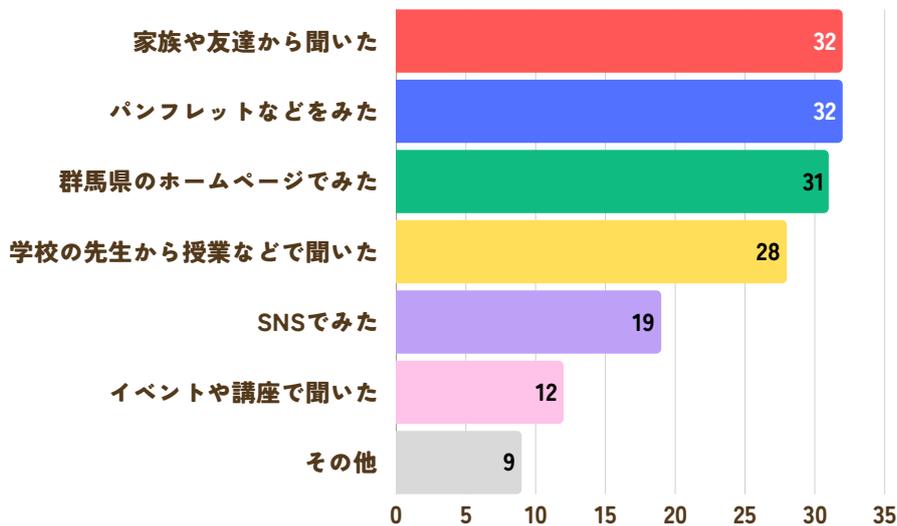
知ったきっかけは何ですか？ [いくつでも選べます]

- ・ 全体では「家族や友達から聞いた」と「パンフレットなどをみた」が同数で一番多く、「群馬県のホームページでみた」、「学校の先生から授業などで聞いた」が順に続きました。
- ・ 中学生では他の世代と比べて「家族や友達から聞いた」、「パンフレットなどをみた」と答えた人の割合が高かったです。
- ・ 「その他」のきっかけでは、「探求活動の時間に調べた」、「覚えていないけど聞いたことがある」などが上がりました。

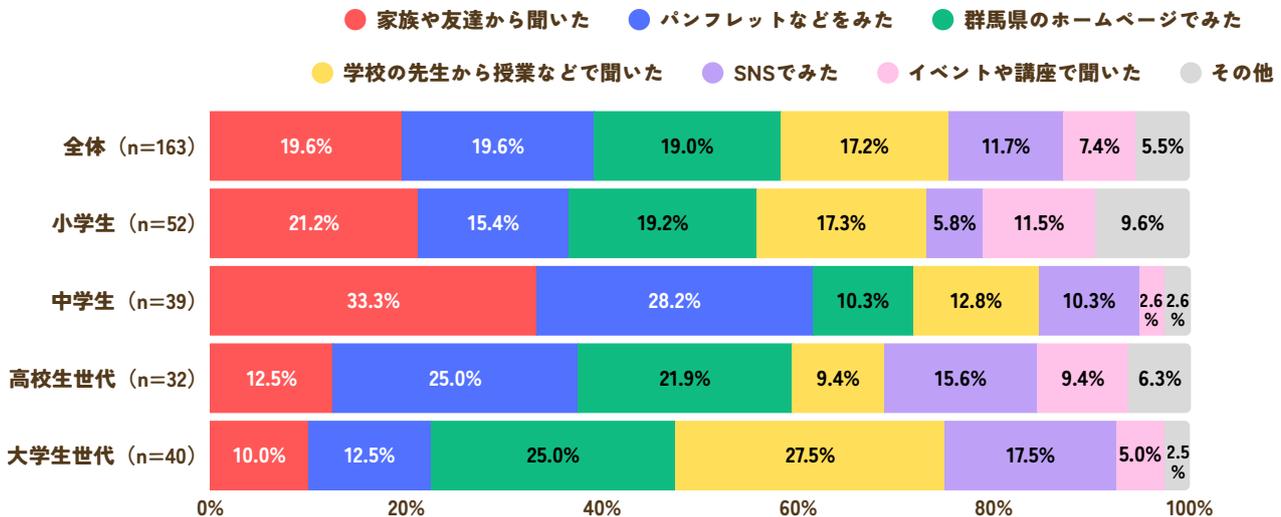
【回答項目】

1.学校の先生から授業などで聞いた 2.家族や友達から聞いた 3.パンフレットなどをみた 4.SNS (Instagram、X、TikTok、YouTubeなど)でみた 5.群馬県のホームページでみた 6.イベントや講座で聞いた 7.その他

■ 全体合計数 (n=163)



■ 年次別パーセント



【こどもや若者を応援する取り組みについて】

質問3

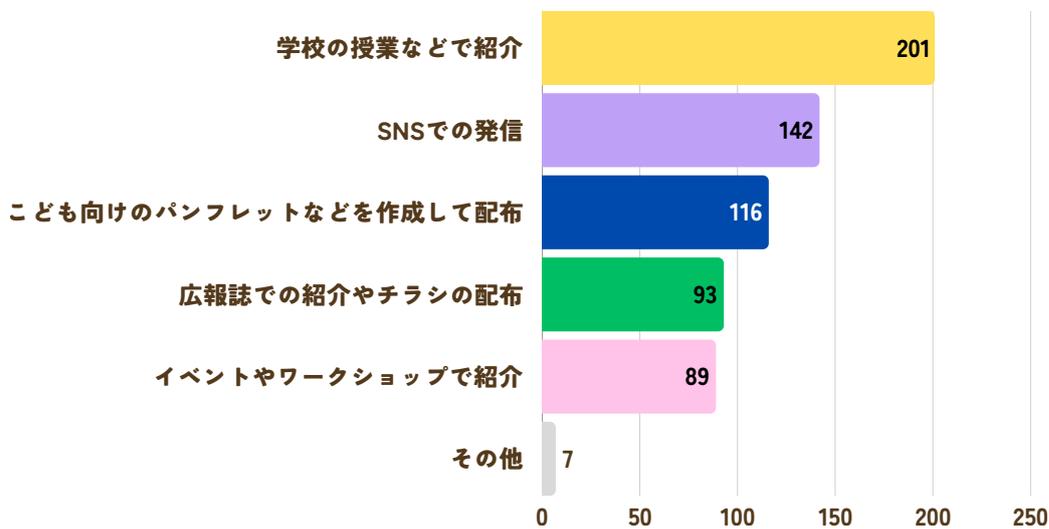
県の取り組みをもっと知ってもらうためには、どんなことをするとよいと思いますか？
【いくつでも選べます】

- ・ 全体では回答の多い順に「学校の授業などで紹介」、「SNSでの発信」、「こども向けパンフレットなどを作成して配布」でした。
- ・ 大学生世代では他の世代と比べて「SNSでの発信」と答えた人の割合が高く31.8%でした。
- ・ 「その他」では「テレビ」や「学校にチラシやポスターを貼る」などが上がりました。

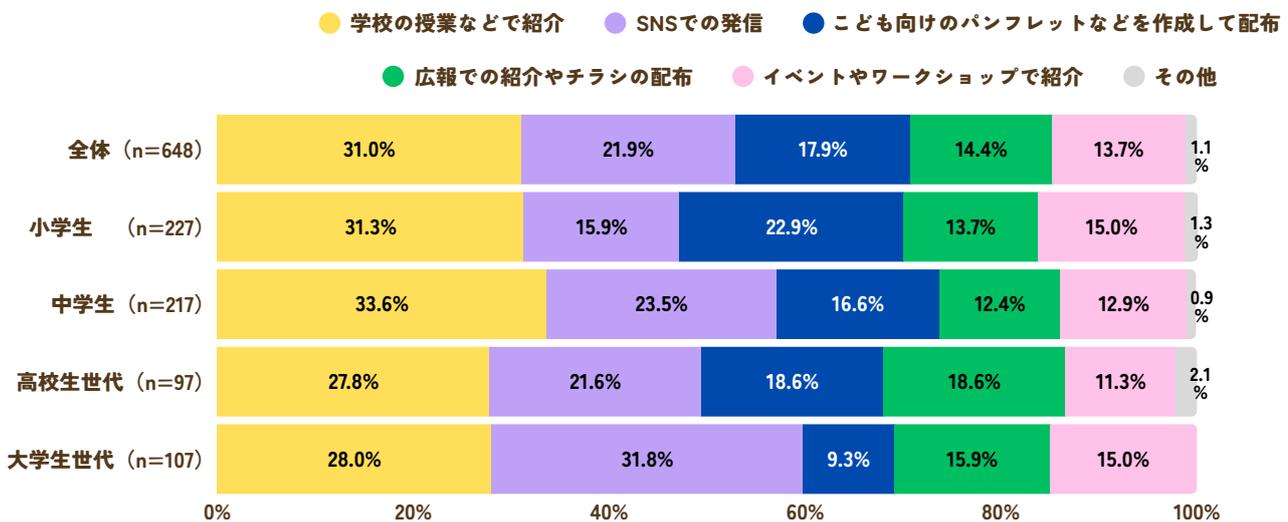
【回答項目】

- 1.学校の授業などで紹介
- 2.広報誌での紹介やチラシの配布
- 3.イベントやワークショップで紹介
- 4.SNS（Instagram、X、TikTok、YouTubeなど）での発信
- 5.やさしい言葉で書かれていたり、イラスト・マンガがついていたりするこども向けのパンフレットなどを作成して配布
- 6.その他

■ 全体合計数（n=648）



■ 年次別パーセント



【放課後の過ごし方について】

質問4

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

【いくつでも選べます】

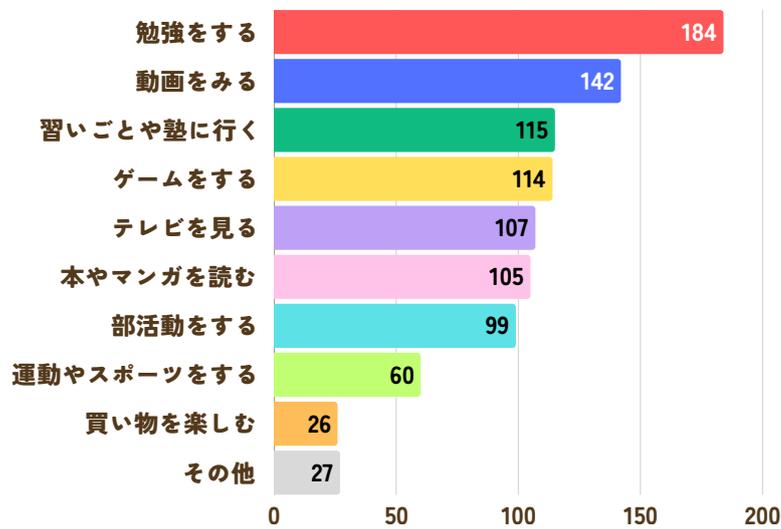
放課後に、ふだんはどんなことをして過ごしていますか？

- ・ 全体では回答の多い順に「勉強をする」、「動画を見る」、「習いごとや塾に行く」でした。
- ・ 小学生は他の世代と比べて「ゲームをする」と答えた人の割合が一番多く15.3%でした。
- ・ 「ゲームをする」、「テレビを見る」、「運動やスポーツをする」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて低くなりました。
- ・ 「動画を見る」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて高くなりました。
- ・ 「その他」では「学童（保育）に行く」、「ともだちと遊ぶ」、「絵を書く」、「放課後デイサービスに行く」などが上がりました。

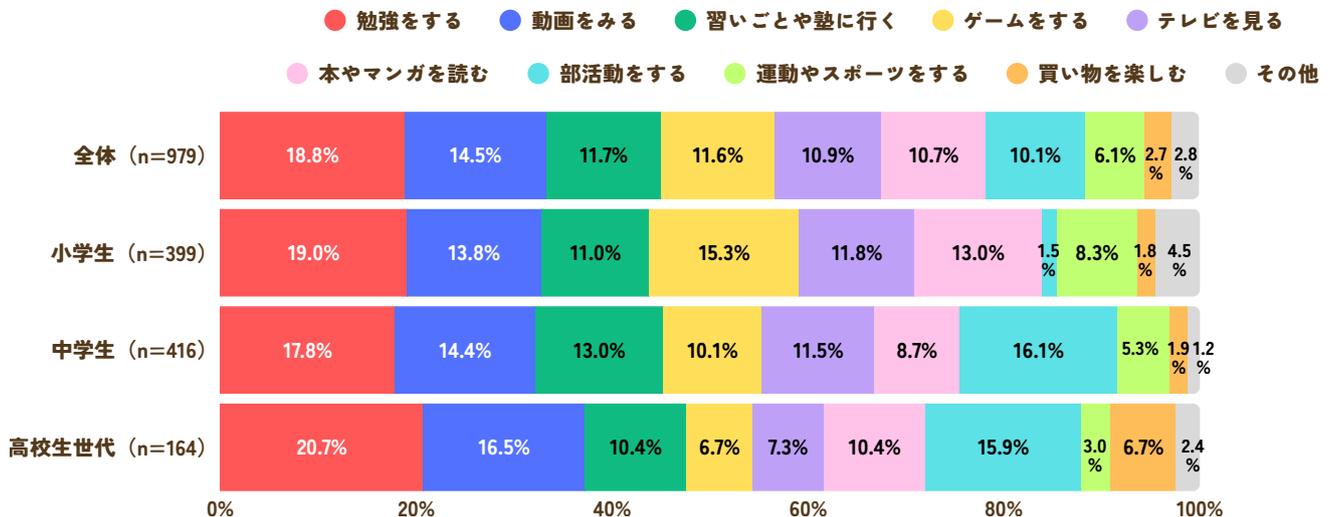
【回答項目】

- 1.勉強をする 2.本やマンガを読む 3.テレビを見る 4.部活動をする 5.運動やスポーツ（部活動以外）をする 6.買い物を楽しむ
7.ゲーム（eスポーツを含む）をする 8.動画（YouTubeなど）をみる 9.習いごとや塾に行く 10.その他

■ 全体合計数（n=979）



■ 年次別パーセント



【放課後の過ごし方について】

質問5

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

【いくつでも選べます】

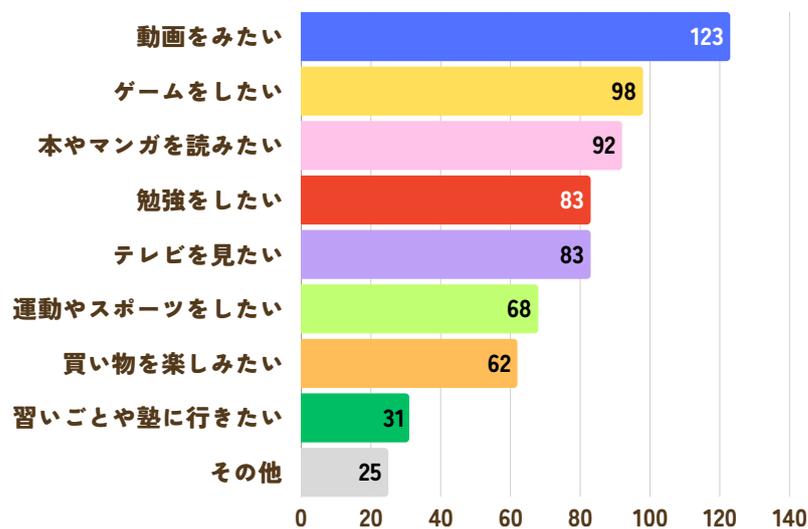
放課後に、どんなことをして過ごしたいか、希望を教えてください。

- 全体では回答の多い順に「動画をみたい」、「ゲームをしたい」、「本やマンガを読みたい」でした。
- 小学生は他の世代と比べて「ゲームをしたい」と答えた人の割合が高く18.0%でした。
- 高校生世代は他の世代と比べて「勉強をしたい」と答えた人の割合が高く21.2%でした。
- 「その他」では「友だちと遊びたい」、「家で寝たい」などが上がりました。

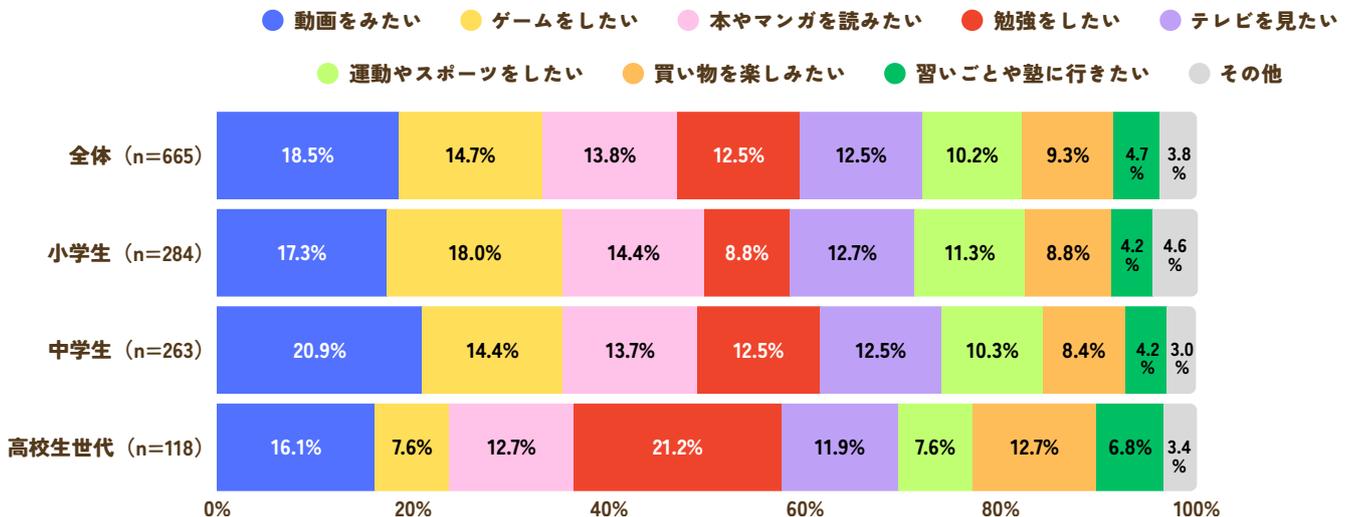
【回答項目】

1.勉強をしたい 2.本やマンガを読みたい 3.テレビを見たい 4.運動やスポーツをしたい 5.買い物を楽しみたい 6.ゲーム（eスポーツを含む）をしたい 7.動画（YouTubeなど）をみたい 8.習いごとや塾に行きたい 9.その他

■ 全体合計数（n=665）



■ 年次別パーセント



【勉強について】

質問6

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

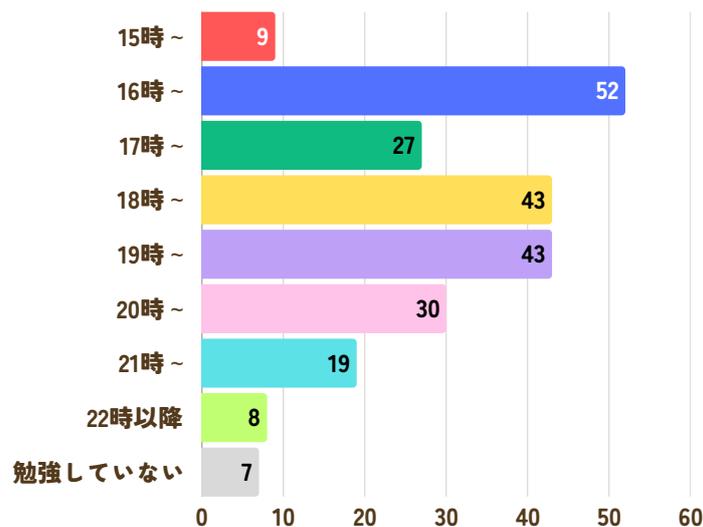
放課後に家や学校、学習塾などで勉強する場合、何時から始めることが多いですか？

- 全体では「16時～」と回答した人が一番多く、次いで「18時～」と「19時～」が同数、「20時～」の順でした。
- 小学生は「16時～」と答えた人の割合が高く39.4%でした。
- 中学生は「19時～」と答えた人の割合が高く28.6%でした。
- 高校生世代は「19時～」と「20時～」と答えた人の割合が高く、いずれも19.5%でした。

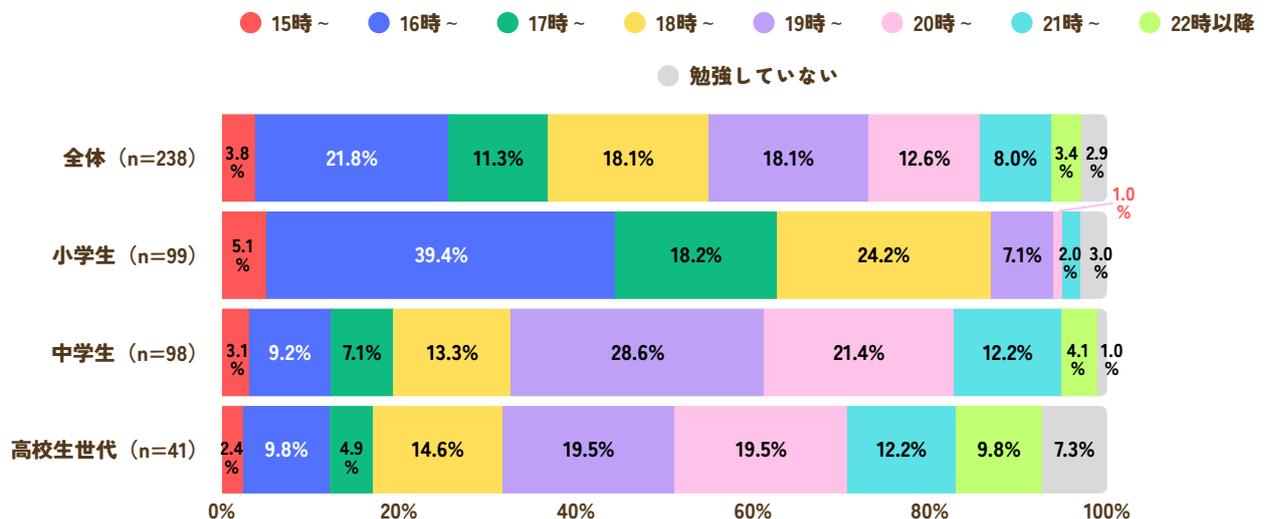
【回答項目】

1.15時～ 2.16時～ 3.17時～ 4.18時～ 5.19時～ 6.20時～ 7.21時～ 8.22時以降 9.勉強していない

■ 全体合計数 (n=238)



■ 年次別パーセント



【勉強について】

質問7

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

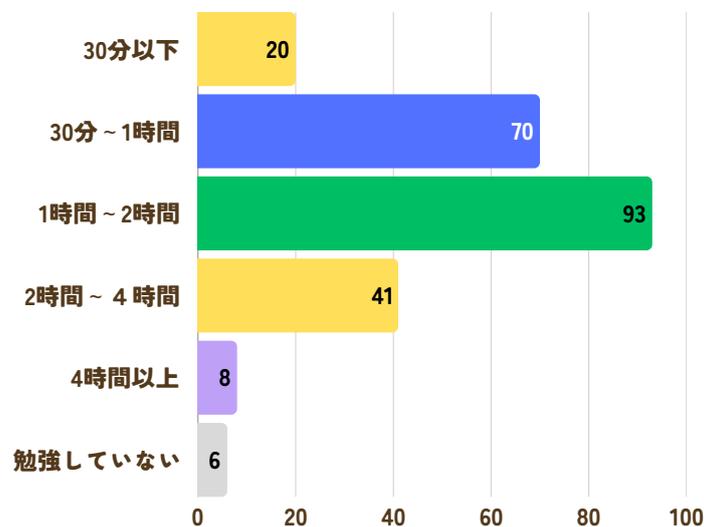
平日、放課後に家や学校、学習塾などで勉強する場合、合わせて1日あたり何時間勉強していますか？

- 全体では回答の多い順に「1時間～2時間」、「30分～1時間」、「2時間～4時間」でした。
- 小学生は「30分～1時間」と答えた人の割合が高く44.4%でした。
- 中学生、高校生世代は「1時間～2時間」と答えた人の割合が高く、それぞれ46.9%、39.0%でした。
- 世代が上がるにつれて、勉強時間が長くなる結果となりました。

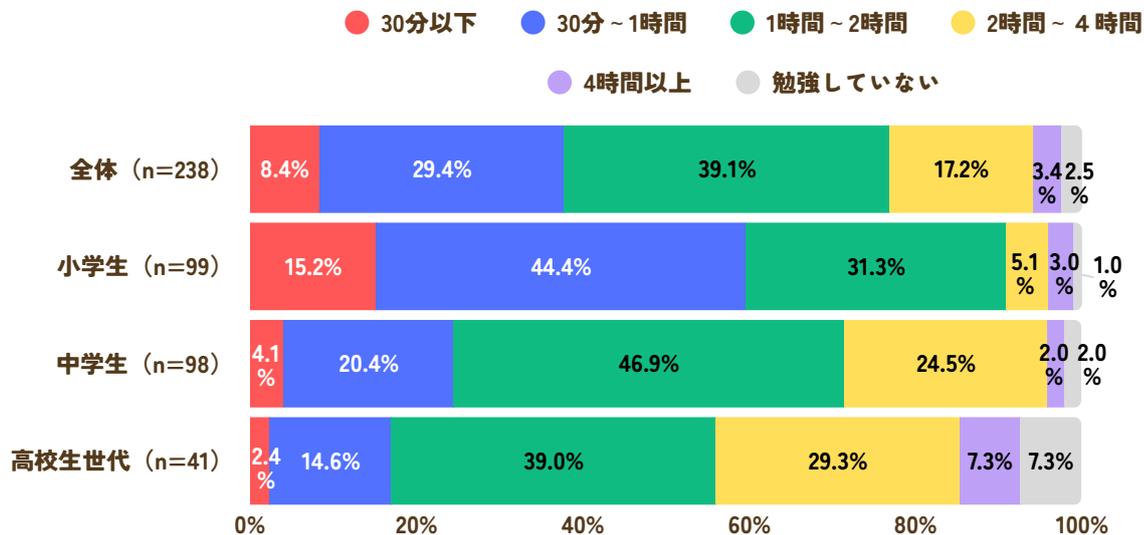
【回答項目】

1.30分以下 2.30分～1時間 3.1時間～2時間 4.2時間～4時間 5.4時間以上 6.勉強していない

■ 全体合計数 (n=238)



■ 年次別パーセント



【勉強について】

質問8

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

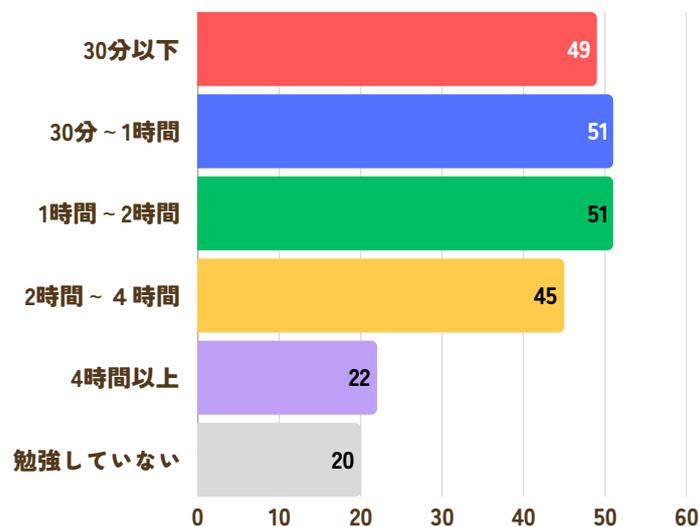
土日祝日など学校が休みの日は、何時間勉強をしていますか？

- 全体では「30分～1時間」と「1時間～2時間」と答えた人が同数で一番多く、次いで「30分以下」、「2時間～4時間」の順でした。
- 小学生は回答の多い順に「30分以下」が34.3%、「30分～1時間」が32.3%でした。
- 中学生は「1時間～2時間」と答えた人の割合が高く33.7%でした。
- 高校生世代は「2時間～4時間」と答えた人の割合が高く34.1%でした。

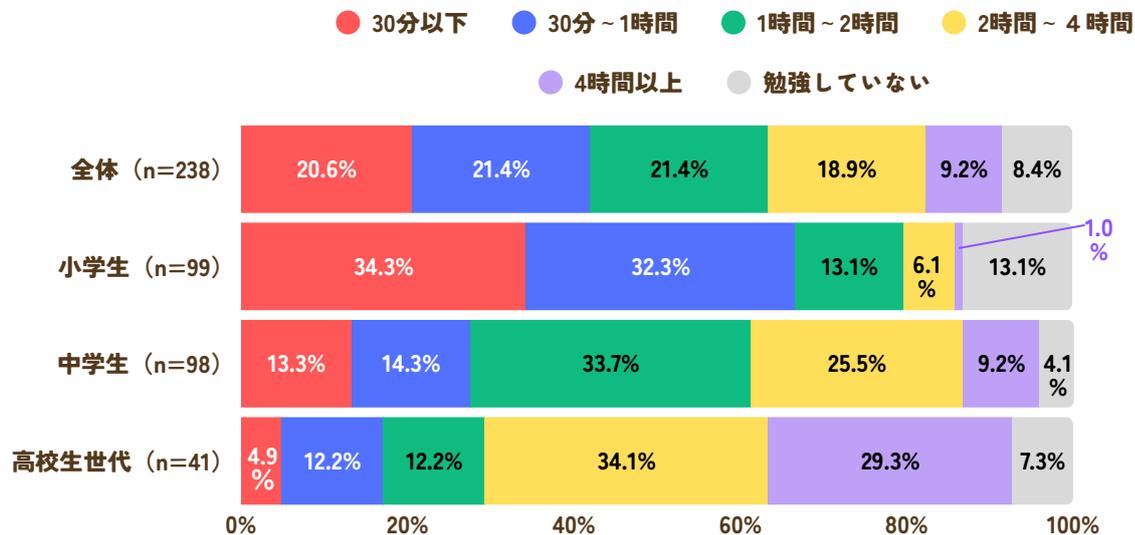
【回答項目】

1.30分以下 2.30分～1時間 3.1時間～2時間 4.2時間～4時間 5.4時間以上 6.勉強していない

■ 全体合計数 (n=238)



■ 年次別パーセント



【勉強について】

質問9

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

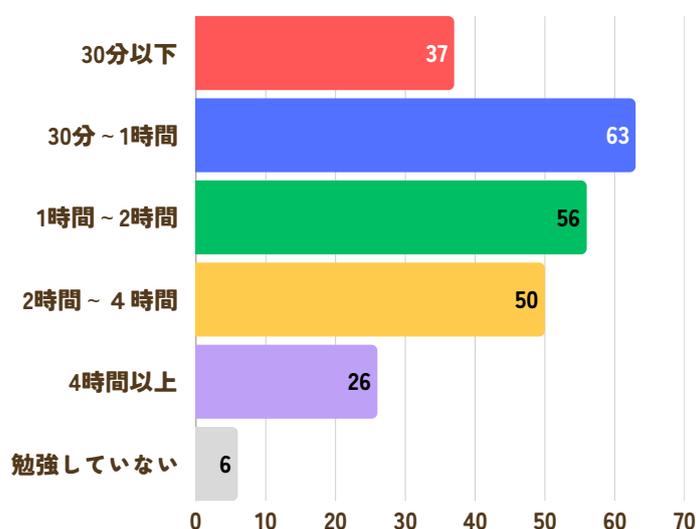
夏休みは、毎日何時間勉強をしていますか？

- 全体では回答の多い順に「30分～1時間」、「1時間～2時間」、「2時間～4時間」でした。
- 小学生は「30分～1時間」と答えた人の割合が高く40.4%でした。
- 高校生世代は「2時間～4時間」と答えた人の割合が高く41.5%でした。
- 小学生・中学生は、平日や休日と比べ、「2時間～4時間」、「4時間以上」と答えた人の割合が高くなりました。

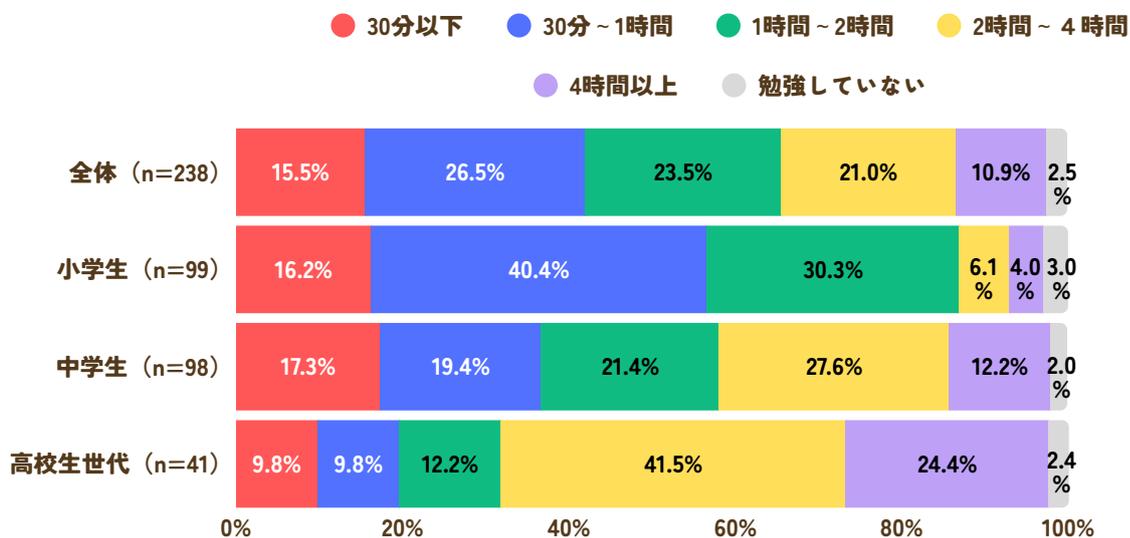
【回答項目】

1.30分以下 2.30分～1時間 3.1時間～2時間 4.2時間～4時間 5.4時間以上 6.勉強していない

■ 全体合計数 (n=238)



■ 年次別パーセント



【勉強について】

質問10

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

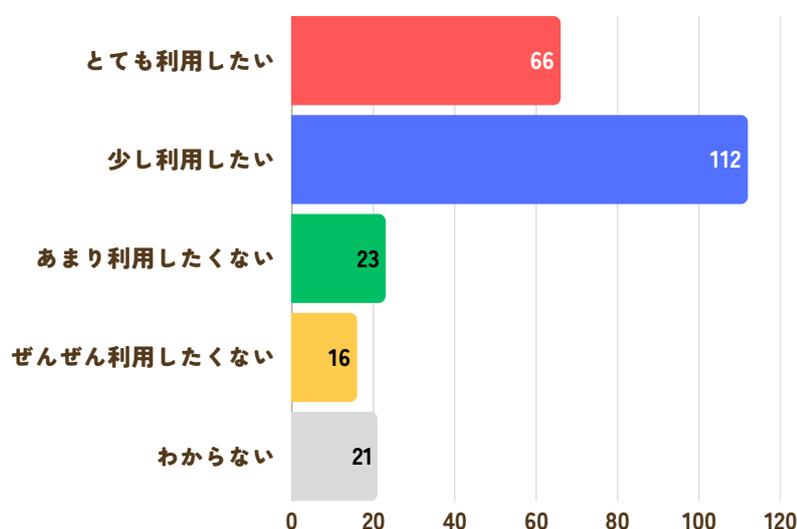
学校から歩いて20分くらいのところに、無料で勉強を教えてもらえる場所があったら利用したいですか？

- 全体では「とても利用したい」、「少し利用したい」と答えた人が74.8%を占めました。
- 「とても利用したい」、「少し利用したい」と答えた人の割合は小学生が最も高く、世代が上がるにつれて低くなる結果になりました。
- 一方で「とても利用したい」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて高くなり、高校生世代が最も高く、39.0%でした。

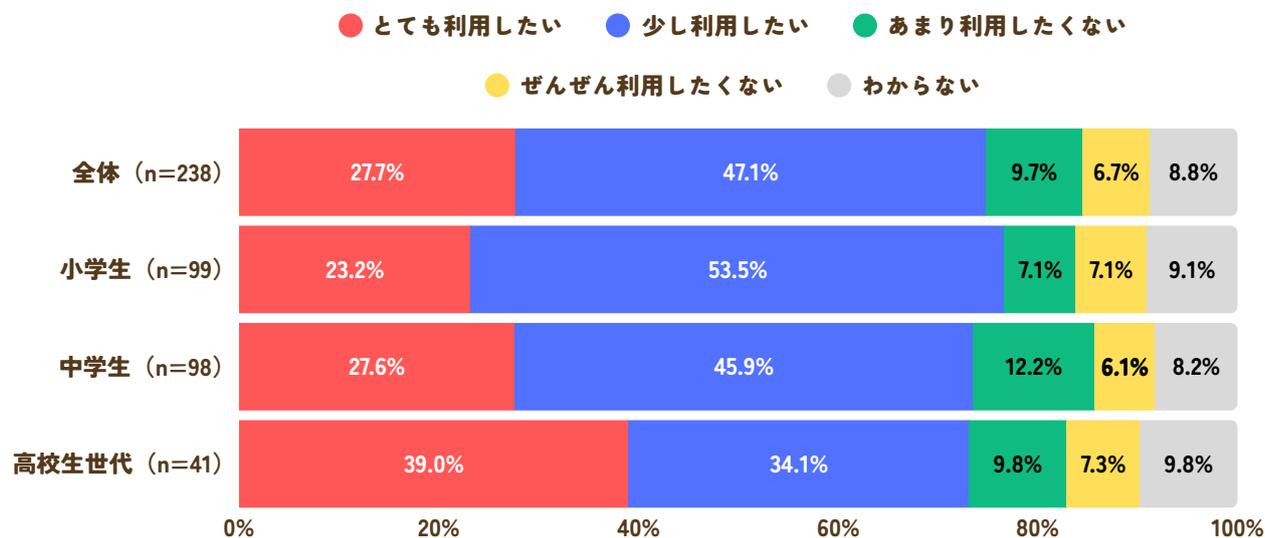
【回答項目】

1.とても利用したい 2.少し利用したい 3.あまり利用したくない 4.ぜんぜん利用したくない 5.わからない

■ 全体合計数 (n=238)



■ 年次別パーセント



【勉強について】

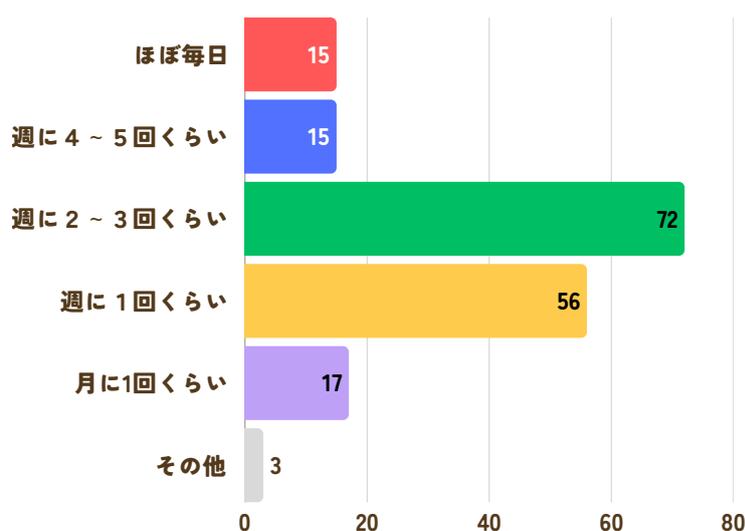
質問11 【質問10で1～2を選んだ人が回答】 利用する場合、どのくらいの頻度で利用したいですか？

- ・ 全体では回答の多い順に「週に2～3回くらい」、「週に1回くらい」、「月に1回くらい」でした。
- ・ 小学生・中学生は、高校生世代と比べて「週2～3回くらい」、「週に1回くらい」と答えた人の割合が多い結果となりました。
- ・ 高校生世代では、他の世代と比べて「ほぼ毎日」と答えた人の割合が高く20.0%でした。

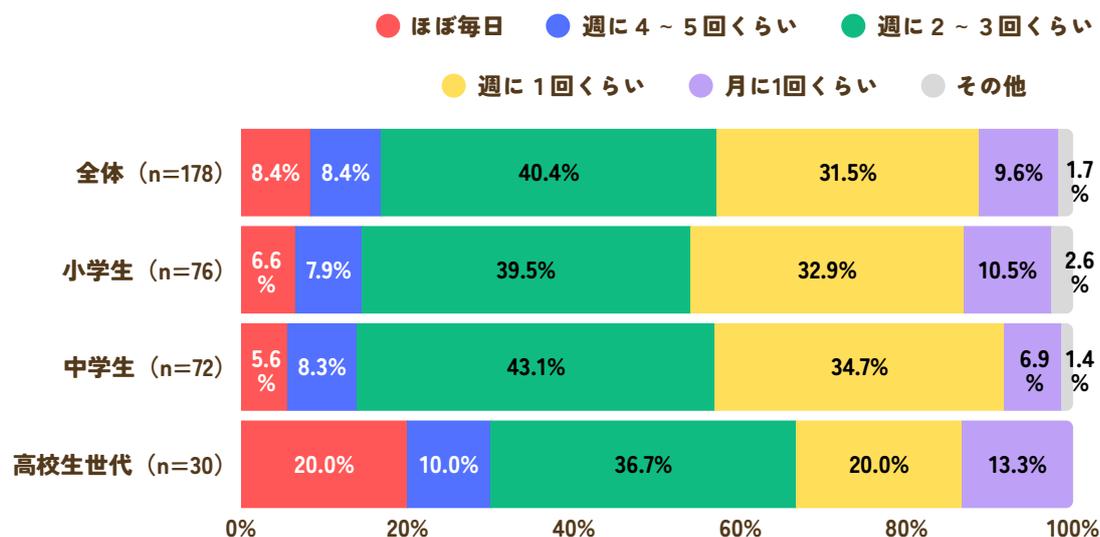
【回答項目】

1.ほぼ毎日 2.週に4～5回くらい 3.週に2～3回くらい 4.週に1回くらい 5.月に1回くらい 6.その他

■ 全体合計数 (n=178)



■ 年次別パーセント

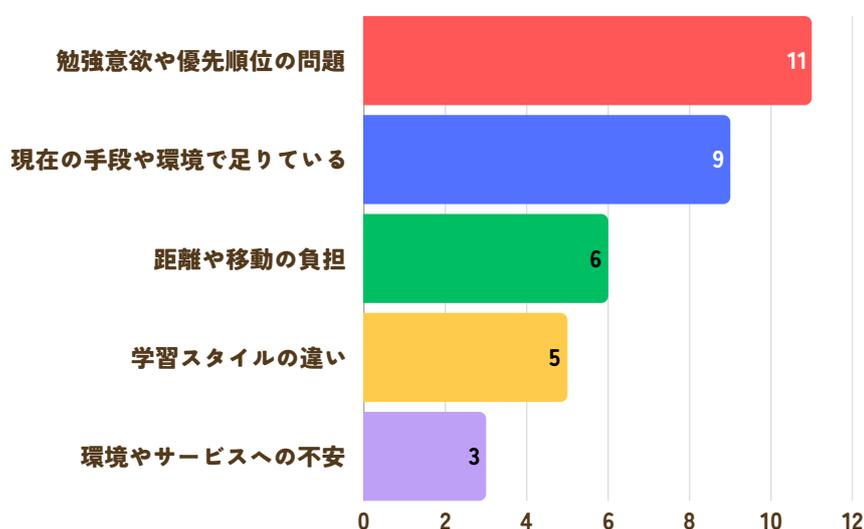


【勉強について】

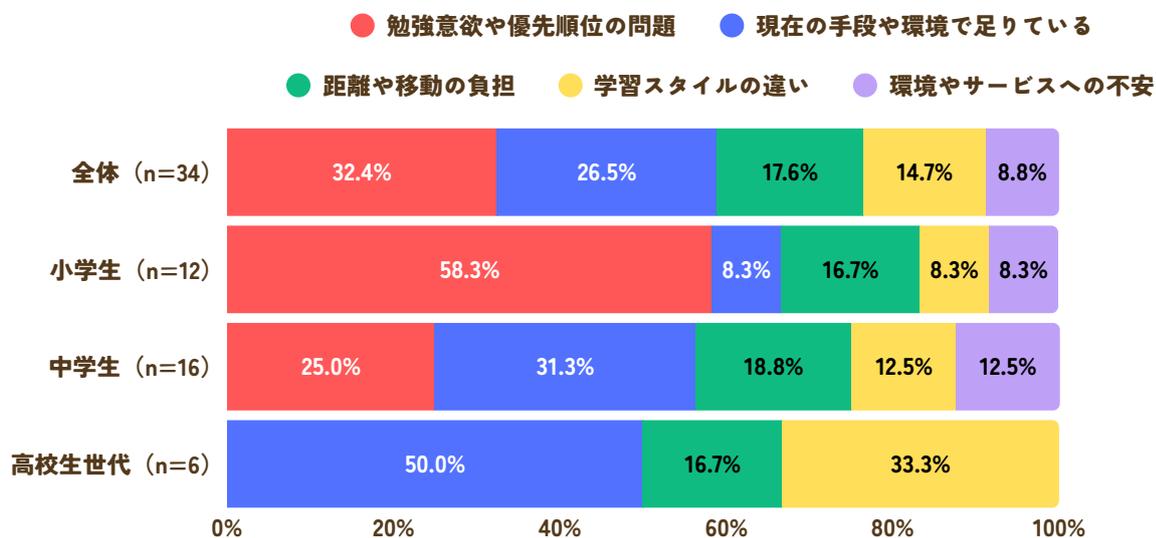
質問12 【質問10で3~4を選んだ人が回答】 利用したくない理由を教えてください。（自由記述200字以内）

- 全体では「勉強意欲や優先順位の問題（例えば、早く家に帰りたいなど）」、「現在の手段や環境で足りている（例えば、今の勉強法で十分だからなど）」、「距離や移動の負担（例えば、20分は遠いからなど）」に関するコメントが多く見られました。
- 小学生では「勉強意欲や優先順位の問題」に関するコメントが多く上がりました。
- 高校生世代は「現在の手段や環境で足りている」、「学習スタイルの違い（例えば、自分で勉強したいなど）」に関するコメントが多く上がりました。

■ コメントの全体合計数（n=34）



■ コメントの種類別パーセント（年次別）



【勉強について】

質問12 【質問10で3～4を選んだ人が回答】 利用したくない理由を教えてください。（自由記述200字以内）

～具体的なコメント（抜粋）～

勉強意欲や優先順位の問題

- もう習い事があるから。（小学生）
- 学校が終わったら早く家に帰りたいから。（中学生）

現在の手段や環境で足りている

- 学習塾に行く必要がないから。（小学生）
- 学校の図書館で十分だと感じるから。（高校生世代）

距離や移動の負担

- 20分は遠いから。（小学生）
- 距離が微妙です。私は学校から駅まで行って帰るので、駅方面に20分だったらいいけれど反対なら帰り道が2時間くらいかかってしまうので厳しいです。距離だけでなく、天候が荒れることもあるため、家自体遠く迎えに来てもらうのも簡単ではない私には厳しいという理由もあります。行き帰りの条件がもう少し良かったらとても利用したいです。あとは、利用時間です。時間は書かれてはいませんが帰り自体遅いのでせめて塾の1時間前くらいまでは遅くまでやっていないと安定して利用はし辛いです。行ける時間に開いてると嬉しいです。（高校生世代）

学習スタイルの違い

- 教えてもらうのではなく、自主学習室が良いから。（中学生）
- 自分で勉強したいから。（高校生世代）

環境やサービスへの不安

- 「無料」ということは、快適さや、教える者の技術を保証しないということのように思えるから。（中学生）
- 行く時間がないから、本当にわかりやすく教えてくれるのか分からないから（1度利用してみて考えたい）。（中学生）

【勉強について】

質問13

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

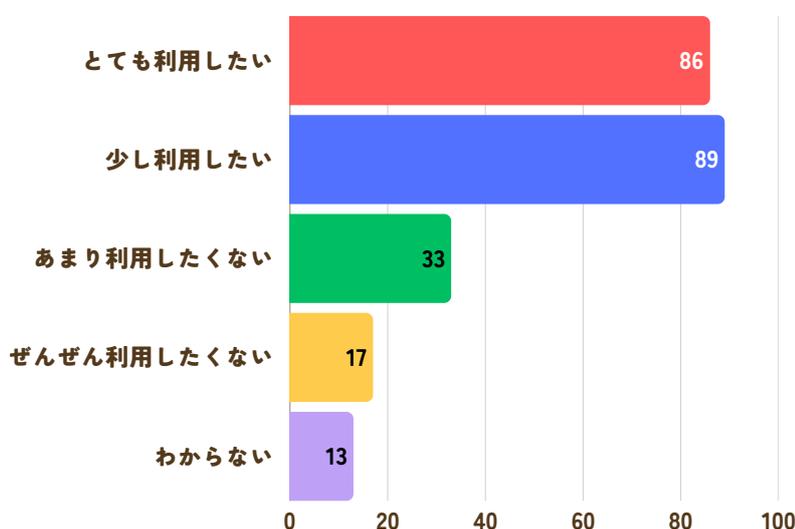
学校から歩いて20分くらいのところに、放課後に自由に使える自習室（無料）があったら利用したいですか？

- 全体では「とても利用したい」、「少し利用したい」と答えた人が73.5%を占めました。
- 「とても利用したい」、「少し利用したい」と答えた人の割合は小学生が最も高く、世代が上がるにつれて低くなる結果になりました。
- 一方で「とても利用したい」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて高くなり、高校生世代が最も高く、51.2%でした。

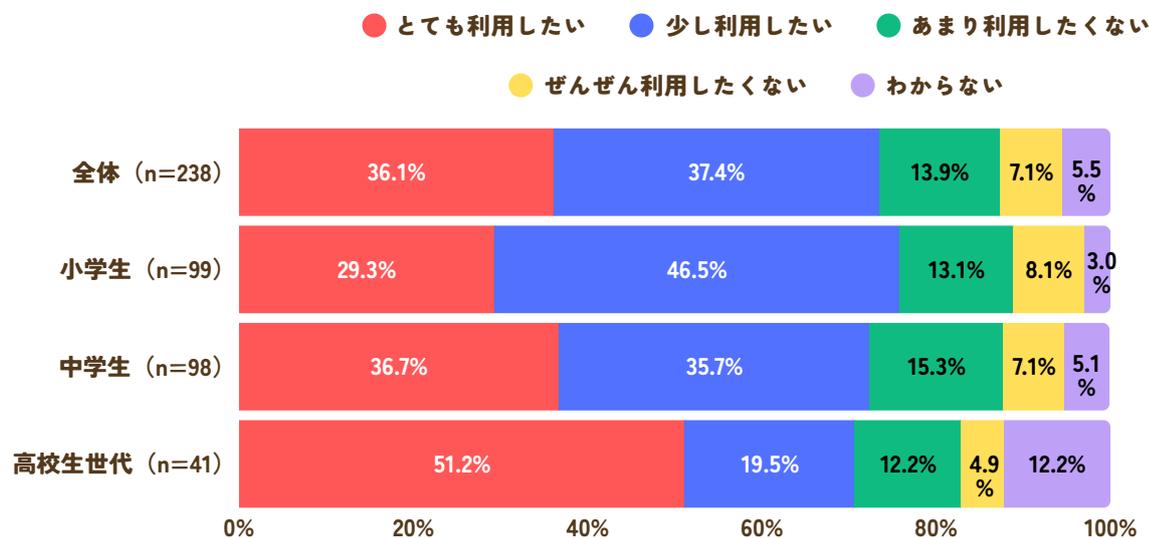
【回答項目】

1.とても利用したい 2.少し利用したい 3.あまり利用したくない 4.ぜんぜん利用したくない 5.わからない

■ 全体合計数（n=238）



■ 年次別パーセント



【勉強について】

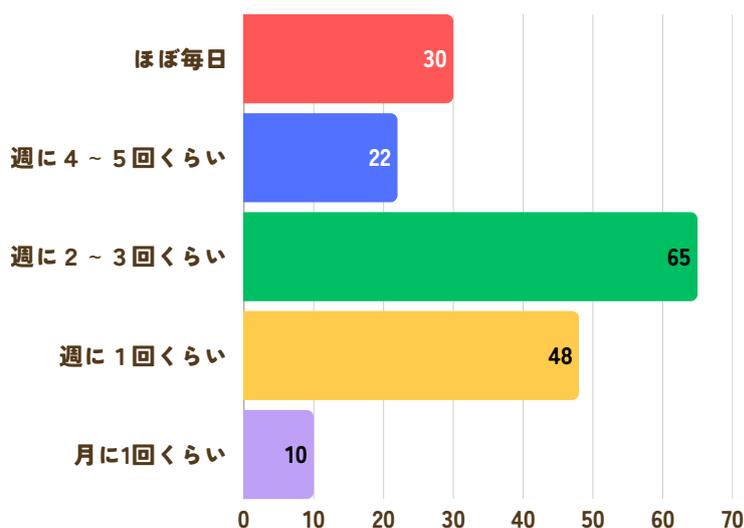
質問14 【質問13で1～2を選んだ人が回答】 利用する場合、どのくらいの頻度で利用したいですか？

- 全体では回答の多い順に「週に2～3回くらい」、「週に1回くらい」、「ほぼ毎日」でした。
- 「ほぼ毎日」と答えた人の割合は高校生世代が最も高く31.0%で、世代が上がるにつれて高くなる結果になりました。

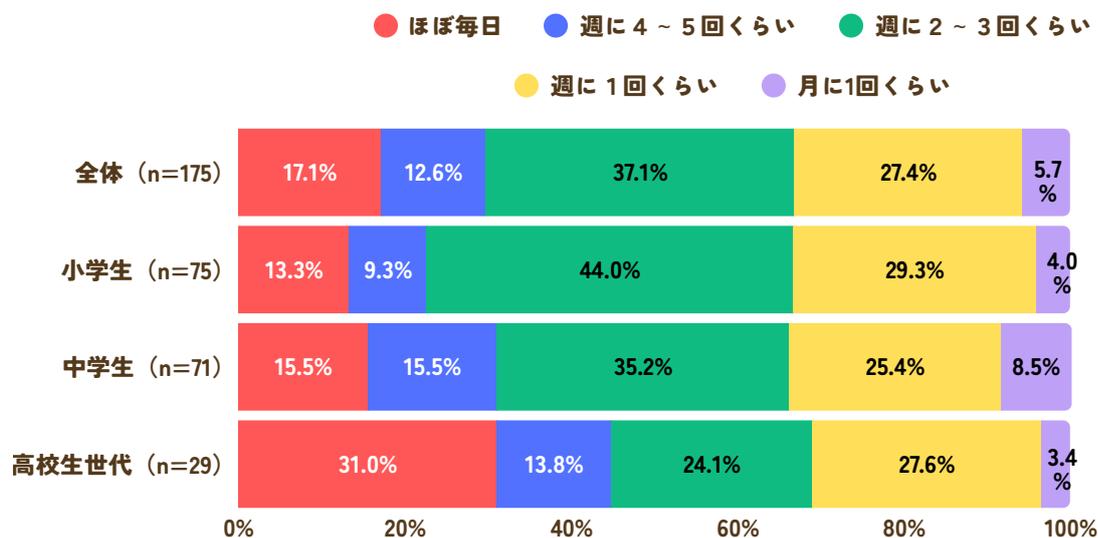
【回答項目】

1.ほぼ毎日 2.週に4～5回くらい 3.週に2～3回くらい 4.週に1回くらい 5.月に1回くらい 6.その他

■ 全体合計数 (n=175)



■ 年次別パーセント

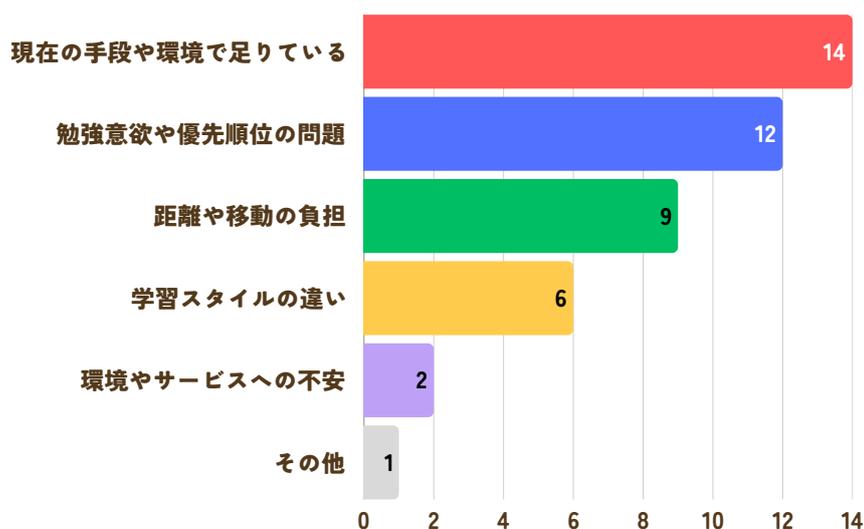


【勉強について】

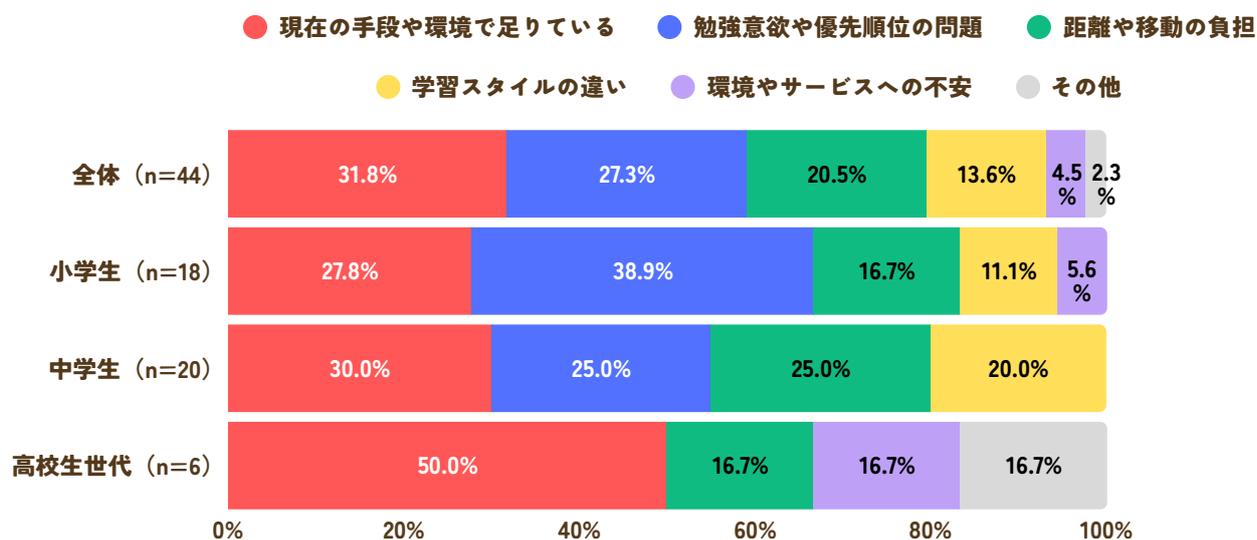
質問15 【質問13で3~4を選んだ人が回答】 利用したくない理由を教えてください。（自由記述200字以内）

- 全体では「現在の手段や環境で足りている（例えば、家の方が集中できるなど）」、「勉強意欲や優先順位の問題（例えば、勉強が好きではないなど）」、「距離や移動の負担（例えば、誰かに連れて行ってもらわないと行けないなど）」に関するコメントが多く見られました。

■ コメントの全体合計数（n=44）



■ コメントの種類別パーセント（年次別）



【勉強について】

質問15

【質問13で3～4を選んだ人が回答】
利用したくない理由を教えてください。 (自由記述200字以内)

～具体的なコメント(抜粋)～

現在の手段や環境で足りている

- 家の方が集中できるから。(小学生)
- 学校と家で十分だから。(中学生)
- 学校や自分の通っている塾にも自習室があり、そこまで行く理由はないから。(高校生世代)

勉強意欲や優先順位の問題

- 勉強があんまり好きじゃないし、友達とかがいないとあんまり楽しくなさそうだからです。(小学生)
- 気が乗らない。(中学生)

距離や移動の負担

- 遠いから通う時、誰かに連れて行ってもらわないといけない。(小学生)
- わざわざ勉強をするために20分かけて自習室に行くなら家でやったほうが良いと思うから。(中学生)

学習スタイルの違い

- 教えてくれる人や監視してくれる人がいないと勉強しなそうだから。(中学生)
- 家にいた方が道具がそろっているから。また、一人で勉強したいから。(中学生)

環境やサービスへの不安

- プライベートの時間を使ってまで、顔見知りの人はもちろん、顔を知らなくても学校の人がいる環境にいたくないから。(高校生世代)

【勉強について】

質問16

【小学生、中学生、高校生世代が回答】

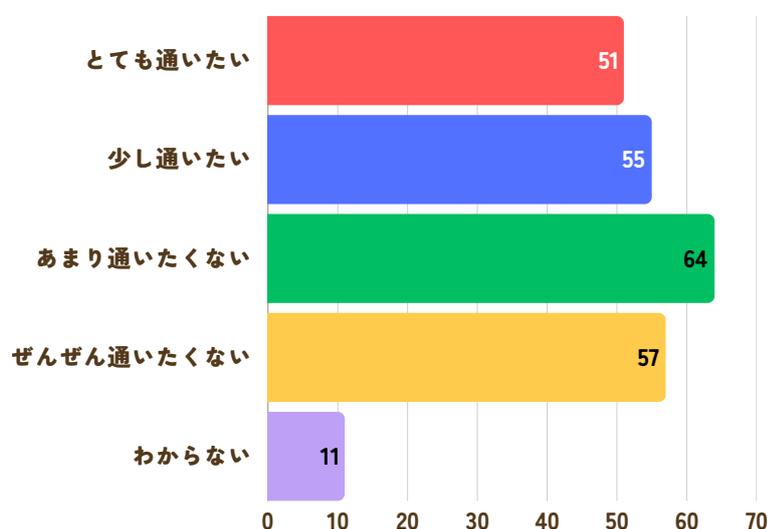
放課後、学習塾（有料）に通いたいですか？現在、学習塾に通っている場合でも、あなたの気持ちを教えてください。

- ・ 全体では「とても通いたい」、「少し通いたい」と答えた人が44.5%を占めました。
- ・ 「とても通いたい」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて高くなる結果になりました。

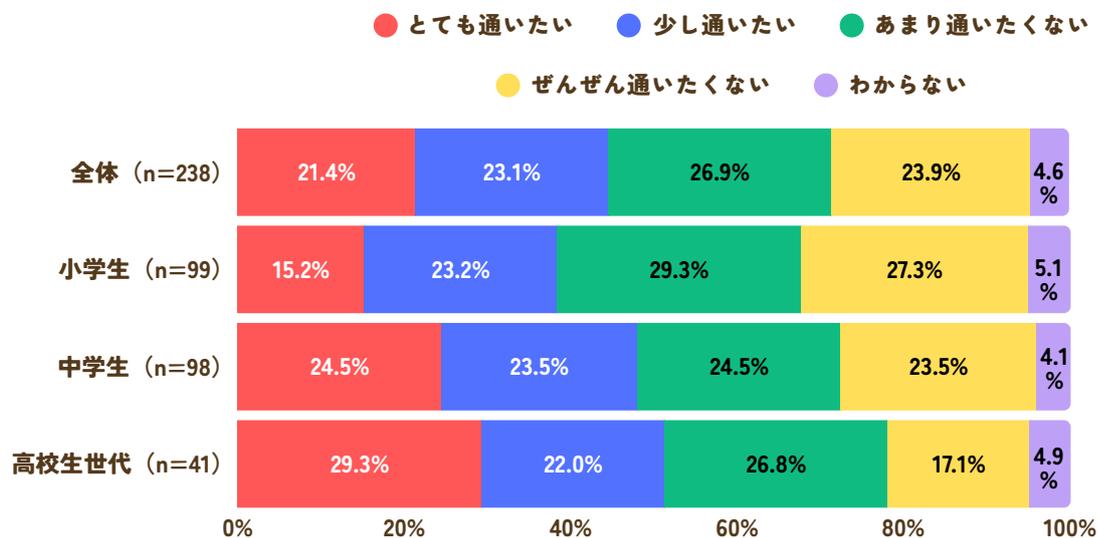
【回答項目】

1.とても通いたい 2.少し通いたい 3.あまり通いたくない 4.ぜんぜん通いたくない 5.わからない

■ 全体合計数 (n=238)



■ 年次別パーセント



【勉強について】

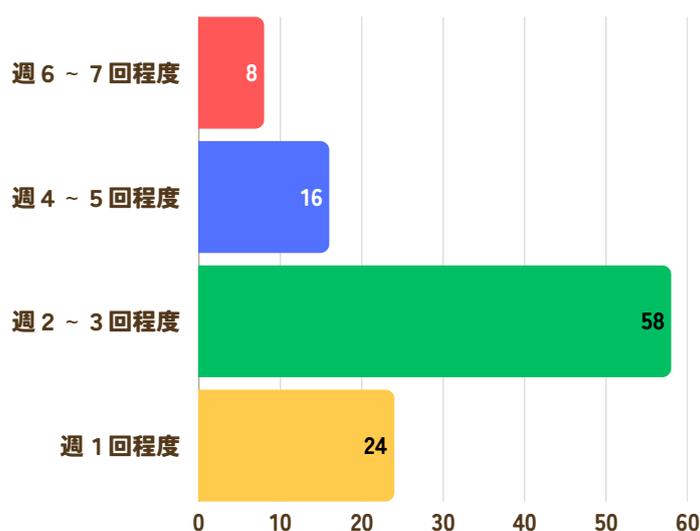
質問17 【質問16で1～2を選んだ人が回答】 利用する場合、どのくらいの頻度で利用したいですか？

- 全体では回答の多い順に「週2～3回程度」、「週1回程度」、「週4～5回程度」でした。
- 中学生では他の世代と比べると「週6～7回程度」と答えた人の割合が多く、10.6%でした。
- 「週2～3回」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて高くなり、「週1回程度」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて低くなりました。

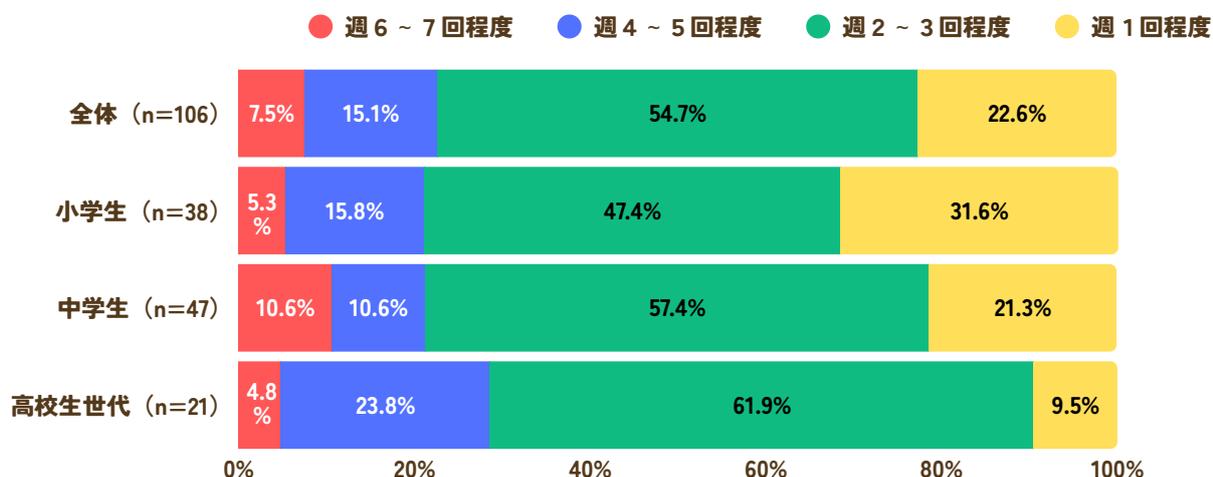
【回答項目】

1. 週1回程度 2. 週2～3回程度 3. 週4～5回程度 4. 週6～7回程度

■ 全体合計数 (n=106)



■ 年次別パーセント



【群馬県的美術館・博物館について】

質問18 群馬県が運営している県立の美術館・博物館などのうち「行ったことがある」ところを全て選んでください。 [いくつでも選べます]

- ・ 全体では回答の多い順に「自然史博物館」、「歴史博物館」、「近代美術館」でした。
- ・ 全ての世代で「自然史博物館」と答えた人の割合が最も高い結果になりました。
- ・ 中学生は「歴史博物館」と答えた割合が他の世代と比べて高く、28.1%でした。
- ・ 「どこにも行ったことがない、わからない」と答えた人の割合は6.5%でした。

【回答項目】 1.近代美術館 2.館林美術館 3.歴史博物館 4.自然史博物館 5.土屋文明記念文学館 6.どこにも行ったことがない、わからない

補足情報

【近代美術館】高崎市の群馬の森にある美術館です。ルノワール、モネ、ピカソや日本画など近現代の美術作品を展示しています。

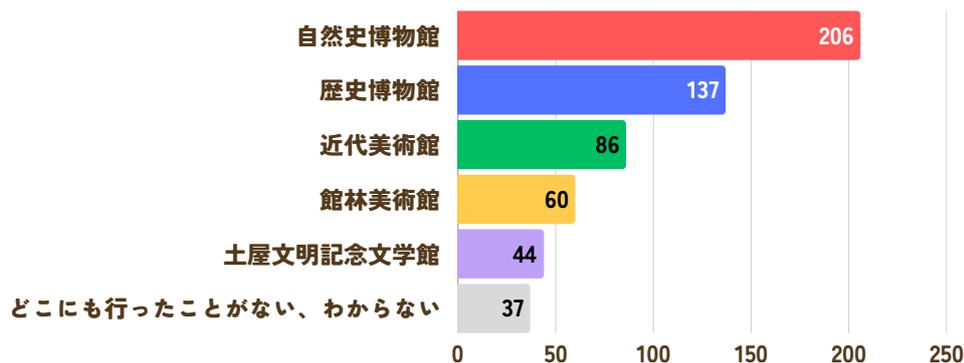
【館林美術館】館林市にある美術館です。「自然と人間」をテーマに、彫刻や絵画などの美術作品を展示しています。

【歴史博物館】高崎市の群馬の森にある博物館です。群馬県の歴史や文化を学べます。群馬県の古墳で発掘された「はにわ」などを展示しています。

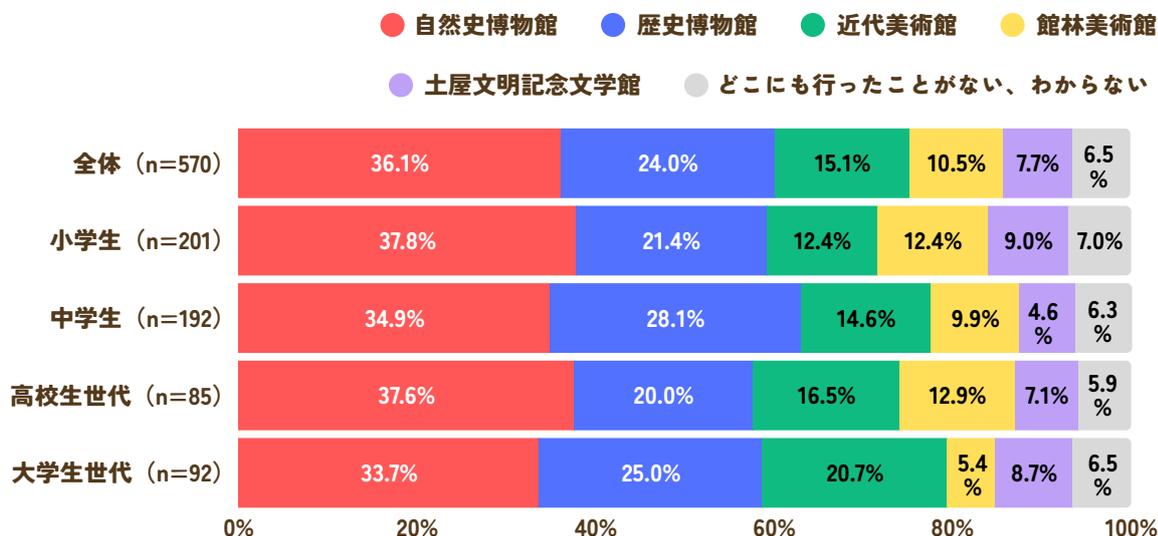
【自然史博物館】富岡市にある博物館です。生命の進化の歴史や群馬の自然を学べます。恐竜の化石や動物のはく製、ロボット博士などを展示しています。

【土屋文明記念文学館】高崎市にある文学館です。絵本、小説や短歌など文学作品を展示しています。短歌で有名な群馬県の歌人・土屋文明にゆかりのある文学館です。

■ 全体合計数 (n=570)



■ 年次別パーセント



【群馬県的美術館・博物館について】

質問19 「近代美術館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。 【いくつでも選べます】

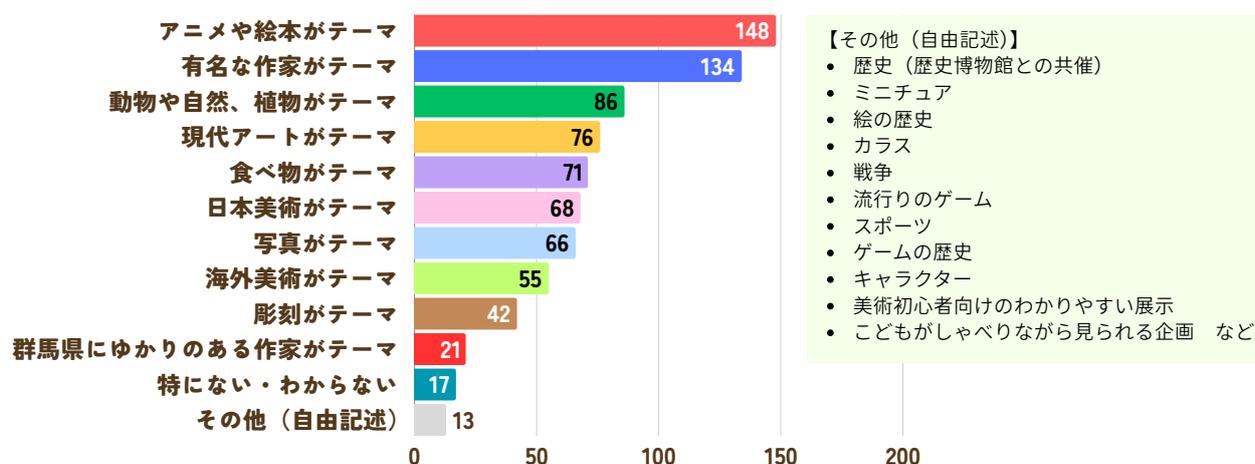
※今まで人気のあったテーマ：ピカソ展、くまのパディントン展、印象派展 など

- ・ 全体では回答の多い順に「アニメや絵本がテーマ」、「有名な作家がテーマ」、「動物や自然、植物がテーマ」でした。
- ・ 「有名な作家がテーマ」と「海外美術がテーマ」と答えた人の割合は、世代が上がるにつれて高くなりました。

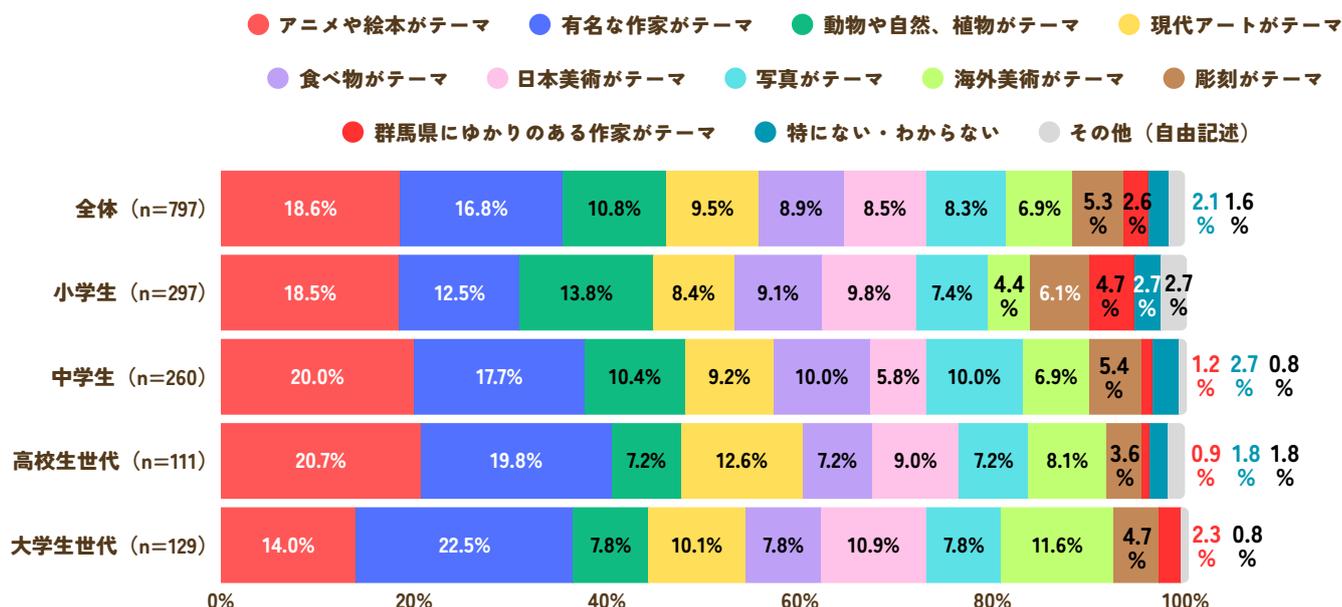
【回答項目】

- 1.有名な作家（ゴッホやモネなど）がテーマ 2.群馬県にゆかりのある作家（山口薫など）がテーマ 3.日本美術（水墨画、屏風画、浮世絵など）がテーマ 4.海外美術（西洋美術など）がテーマ 5.現代アートがテーマ 6.写真がテーマ 7.彫刻がテーマ 8.アニメや絵本がテーマ 9.動物や自然、植物がテーマ 10.食べ物がテーマ 11.特にない・わからない 12.その他

■ 全体合計数（n=797）



■ 年次別パーセント



【群馬県的美術館・博物館について】

質問20 「館林美術館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。 【いくつでも選べます】

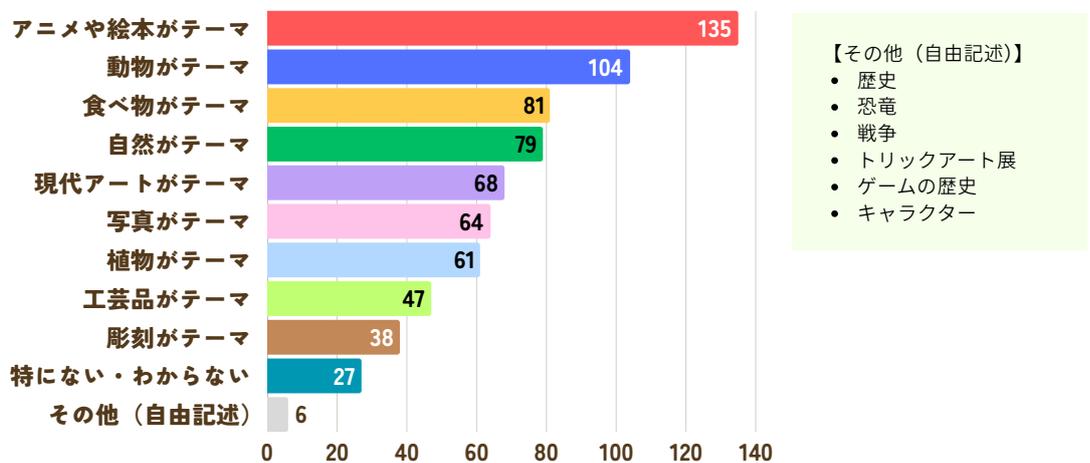
※今まで人気のあったテーマ：リサ・ラーソン展（動物のキャラクター）、かこさとしの世界（絵本「だるまちゃん」、「からすのぼんやさん」）、安野光雅（絵本「ふしぎなえ」）、佐藤健寿展（世界中の不思議な写真） など

- ・ 全体では回答の多い順に「アニメや絵本がテーマ」、「動物がテーマ」、「食べ物がテーマ」でした。
- ・ 「アニメや絵本がテーマ」と答えた人の割合は小学生、中学生、高校生世代で最も多く、大学生世代でも「動物がテーマ」と並んで最も多くなりました。

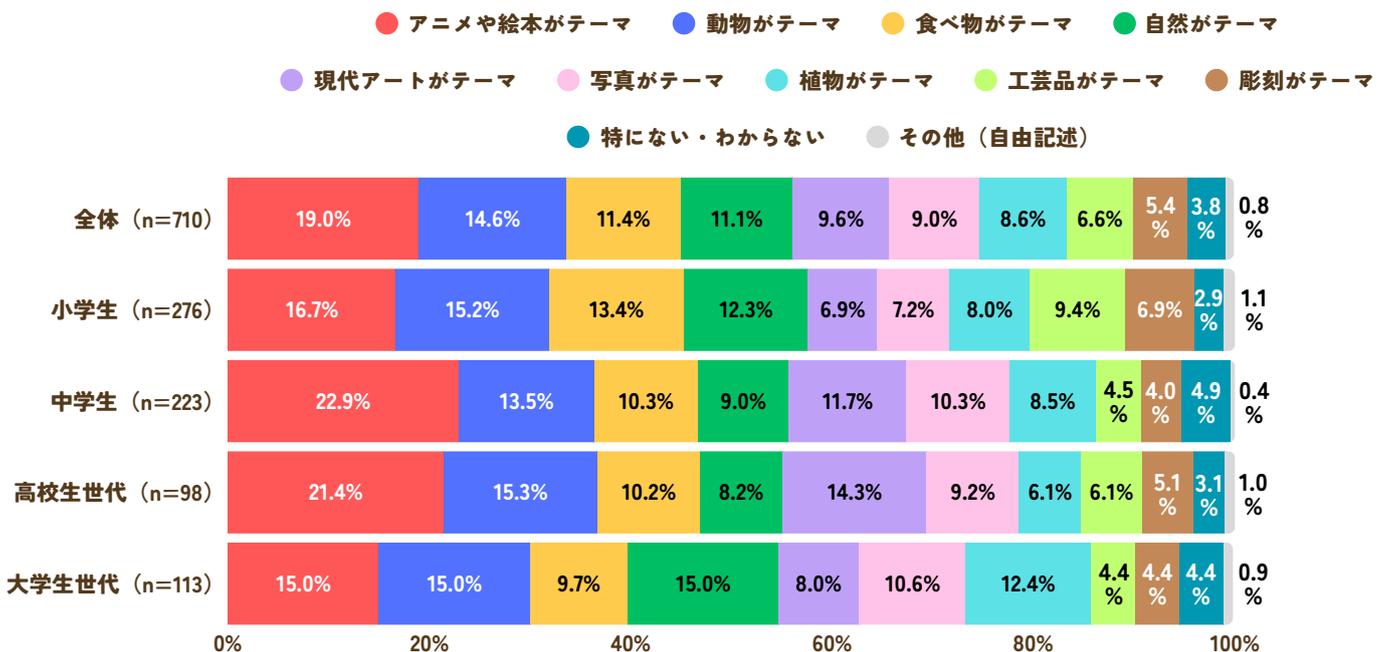
【回答項目】

- 1.動物がテーマ 2.植物がテーマ 3.自然がテーマ 4.アニメや絵本がテーマ 5.食べ物がテーマ 6.写真がテーマ 7.現代アートがテーマ
8.彫刻がテーマ 9.工芸品がテーマ 10.特にない・わからない 11.その他

■ 全体合計数 (n=710)



■ 年次別パーセント



【群馬県の美術館・博物館について】

質問21 「歴史博物館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。 【いくつでも選べます】

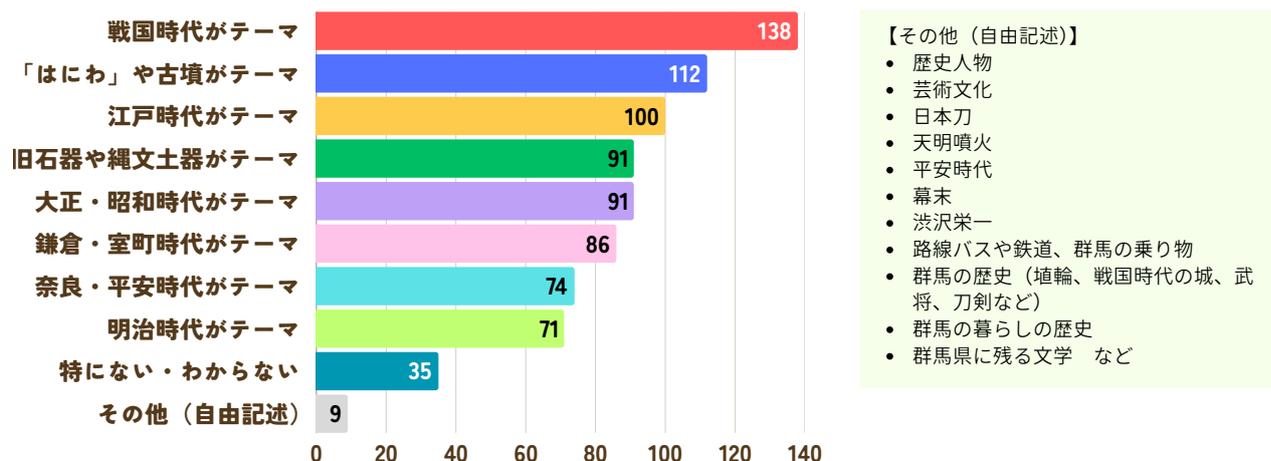
※今まで人気のあったテーマ：はにわ、ハート形土偶、上州の温泉、戦国の刀とよろいかぶと など

- ・ 全体では回答の多い順に「戦国時代がテーマ」、「『はにわ』や古墳がテーマ」、「江戸時代がテーマ」でした。
- ・ 「戦国時代がテーマ」と回答した人の割合は、全ての世代で最も高くなりました。

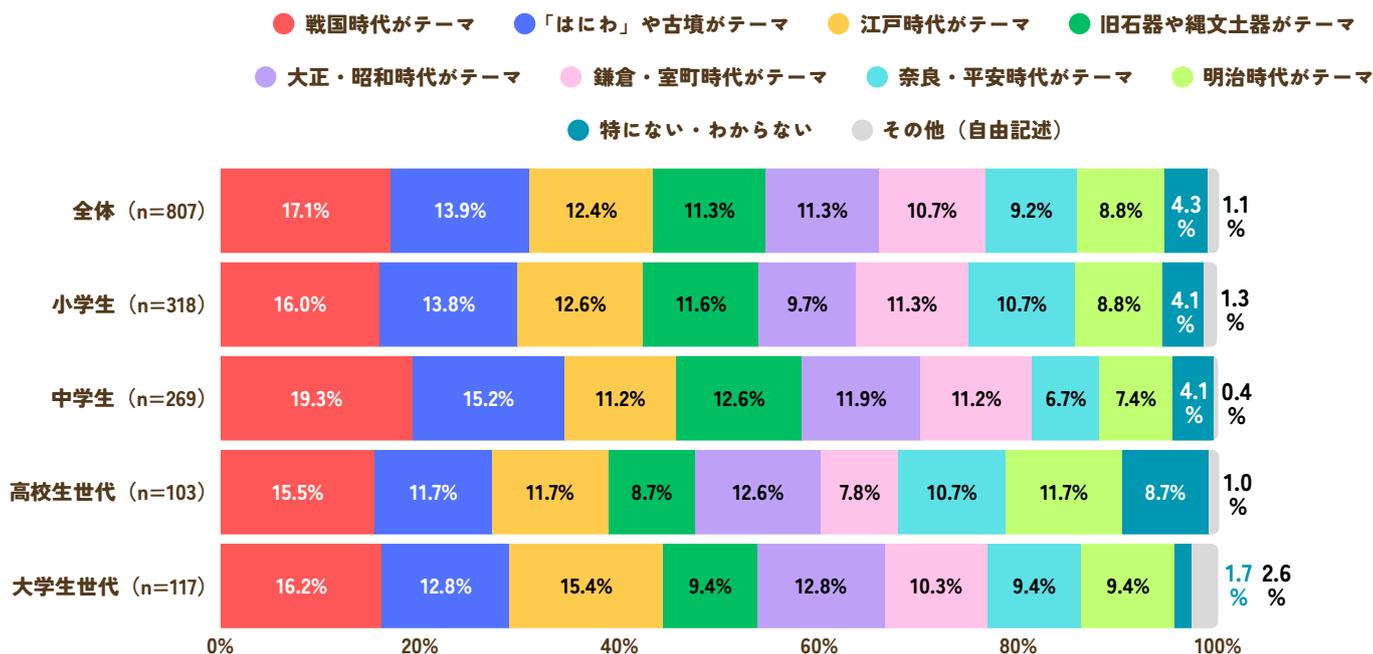
【回答項目】

- 1.旧石器や縄文土器がテーマ 2.「はにわ」や古墳がテーマ 3.奈良・平安時代がテーマ 4.鎌倉・室町時代がテーマ 5.戦国時代がテーマ
6.江戸時代がテーマ 7.明治時代がテーマ 8.大正・昭和時代がテーマ 9.特にない・わからない

■ 全体合計数 (n=807)



■ 年次別パーセント



【群馬県の美術館・博物館について】

質問22 「自然史博物館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。

【いくつでも選べます】

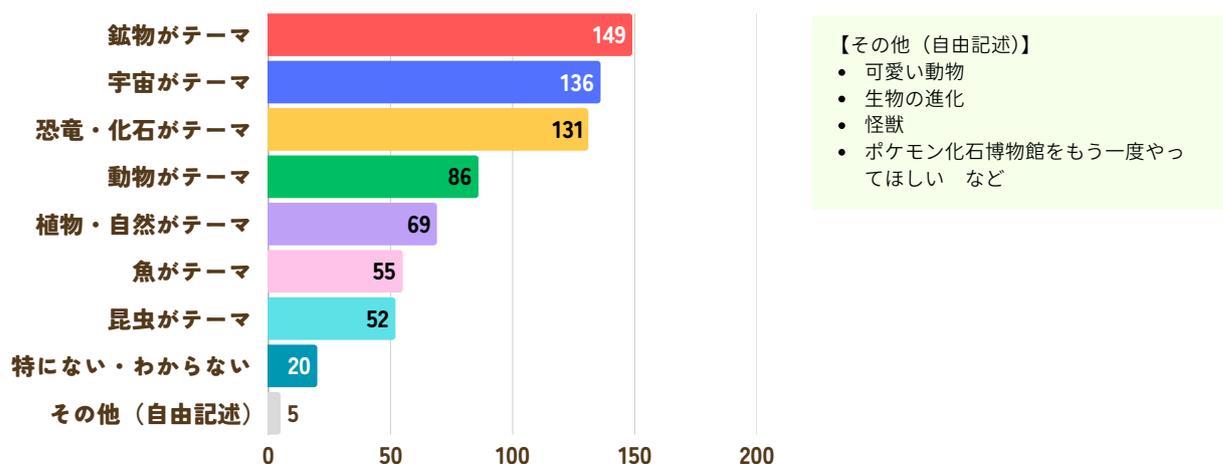
※今まで人気のあったテーマ：ポケモン化石博物館、超肉食恐竜、北極と南極〜いきものたちがめぐる海と陸〜など

- ・ 全体では回答の多い順に「鉱物がテーマ」、「宇宙がテーマ」、「恐竜・化石がテーマ」でした。
- ・ 高校生世代では、「鉱物がテーマ」と回答した人の割合が高く、26.8%でした。
- ・ 大学生世代では、「恐竜・化石がテーマ」と回答した人の割合が高く、27.8%でした。

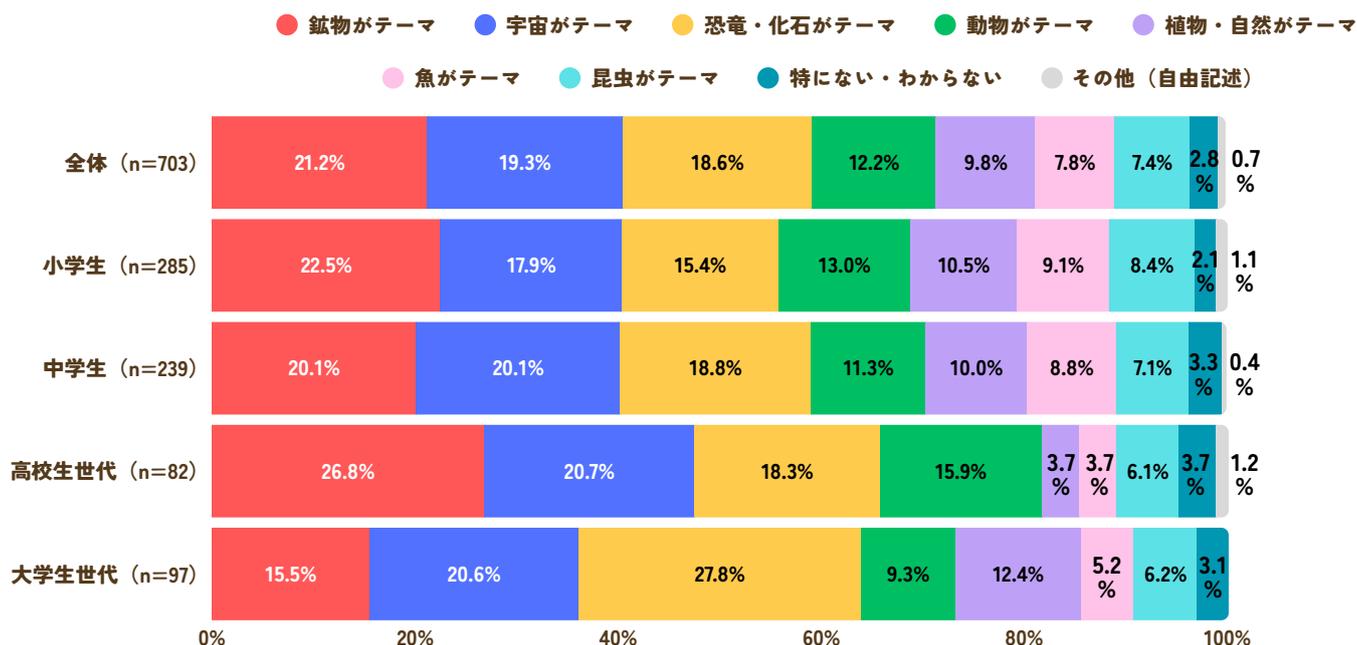
【回答項目】

1.恐竜・化石がテーマ 2.昆虫がテーマ 3.動物がテーマ 4.魚がテーマ 5.植物・自然がテーマ 6.鉱物（水晶やダイヤモンドなど）がテーマ 7.宇宙がテーマ 8.特にない・わからない 9.その他

■ 全体合計数 (n=703)



■ 年次別パーセント



【群馬県的美術館・博物館について】

質問23 「土屋文明記念文学館」で、こんな企画展があったら行ってみたい！と思うものを全て選んでください。

【いくつでも選べます】

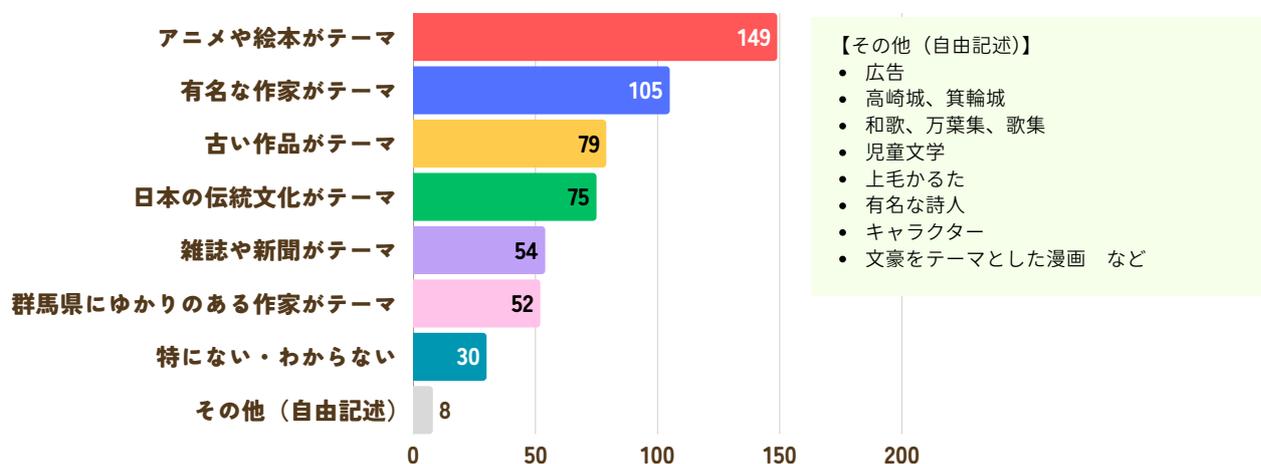
※今まで人気のあったテーマ：ふしぎ駄菓子屋銭天堂へようこそ、あんびるやすこ作品展、金子みすゞの世界、宮沢賢治、ごんぎつね など

- ・ 全体では回答の多い順に「アニメや絵本がテーマ」、「有名な作家がテーマ」、「古い作品がテーマ」でした。
- ・ 「有名な作家がテーマ」と回答した割合は中学生以上で高くなりました。
- ・ 大学生世代では、他の世代に比べて「群馬県にゆかりのある作家がテーマ」と答えた人の割合が高く、18.1%でした。

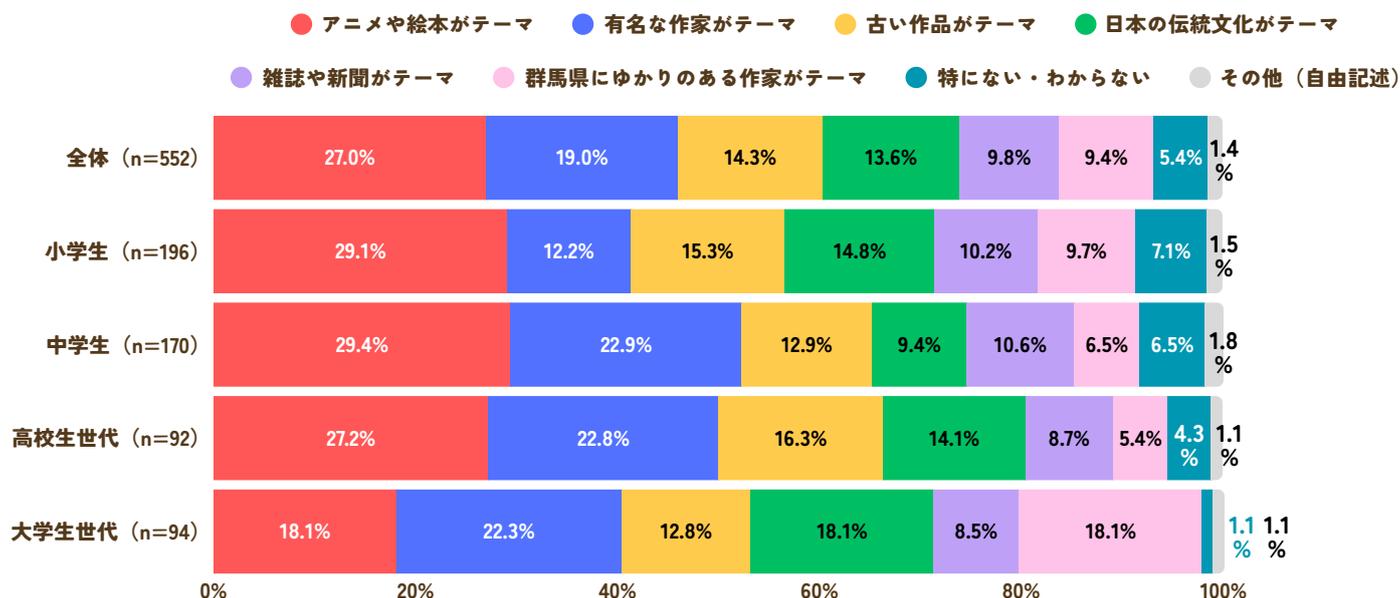
【回答項目】

- 1.有名な作家（芥川龍之介や太宰治など）がテーマ 2.群馬県にゆかりのある作家（田山花袋など）がテーマ 3.日本の伝統文化（浮世絵、落語など）がテーマ 4.雑誌や新聞がテーマ 5.アニメや絵本がテーマ 6.古い作品（源氏物語など）がテーマ 7.特にない・わからない 8.その他

■ 全体合計数 (n=552)



■ 年次別パーセント



考えるヒント（専門家の先生より）



おくだ ゆういちろう 先生
(共愛学園前橋国際大学教授)

勉強についてみんなどう思っているかな？
美術館や博物館が大切にされているのは
なぜだろう？

2回目のアンケート協力してくれてありがとうございました。

今回は勉強についての質問が多かったですよね。勉強は多くの人が、できればしたくないと思ってしまうけど、でも多くの人がある大切さもなんとなく知っている。そんな勉強に対して同世代や異なる世代の人たちは、どんなふうに勉強しているのか、勉強に対してどんなふうに感じているのかは、実はみなさんにとってもちょっと知ってみたいことだったのではないのでしょうか。

また、後半では美術館や博物館についての質問がありました。私もできるだけ週に1回くらいはいろんな美術館に行くようにしています。群馬だけではなく、日本だけではなく、世界の多くの国々には美術館や博物館があります。それは一体なぜでしょうか？もしもみんなにとって要らないものだったら、美術館や博物館がない国もあるはずですよね？ではなぜ、どの国も美術館や博物館を大切にしているのでしょうか？ちょっと考えてみてくださいね。



たなか ゆり さん
(親子のための保健室・
群馬子どもの権利委員会)

自分の気持ちや意見を発表することに
必要なことってなんなのでしょうか？

2回目のアンケートはいかがでしたか？普段考えたことのないような質問もあったと思います。

この冊子を読んでいる人の中には「こんなにたくさんの質問に答えるのは大変そうだ」と思う人もいるのではないのでしょうか。実はこのアンケートのように「自分の気持ちや意見を発表すること」にたどり着くには、いくつかの工程があります。

このアンケートに関わらず日常生活の中でもいえることですが、意見を発表するにはまず「自分の意見や考えをまとめる、整理する」ということが必要です。そしてそのためには「自分がどう思うのか」ありのままの素直な気持ちを感じることです。

普段から「どんな状態が心地よいのか、逆に不快に感じるのか」その時々で感じた気持ちを大切にしてください。

そのことを踏まえながら友達や家族と「相手の意見や考え方を否定しない会話」をしてみてください。最初は難しいかも知れませんがそれが「自分の気持ちや意見を発表すること」につながります。

アンケートのご協力ありがとうございました。
みなさんの声は今後の群馬県の取り組みに生かしていきます。